

第36回大分国際車いすマラソン大会のレース安全管理支援内容

支援者を班分けし各班長の指示のもと、班ごとに支援を行います

※※ 参考として今年行う予定の支援内容を下記に記載します ※※

(スタート時及びレース中)

- ① 遠方での支援者は、タクシーにて支援場所に移動します タクシー乗り場は知事公舎に向かって左折した所で9時30分に出発します
これらの班は、終了通告車が通過するまで現場で安全走行の確保を行います
- ② 1班～4班の場所(写真2) スタート～舞鶴橋手前までは全車線を使用しますが、5班の場所(写真3) 舞鶴橋手前で右側車線に絞り込みます。よって、4班までは直線走行を指示(中央線を堅持) 6班以降は右側車線での安全走行を補助します。

(フィニッシュ時)

- ③ 12班までは最終通告車が通過後、直ちに競技場に行きます
- ④ 3班～6班は競技場入り口の選手の安全および観客等の交通整理を担当します 7班と12班はトラックの第1コーナーから第2コーナーにかけての警備(観客等がトラックに立ち入らないように)を担当します 8班～10班は第2コーナーが終わった所を作る横断場所の安全確保を担当します(写真4) 11班については、フィールド内でRCチップの回収を担当します



〔写真1〕全体ミーティング



〔写真2〕4班担当場所



〔写真3〕第5班担当の絞り込み



〔写真4〕第2コーナー後の横断場所

※ 舞鶴橋～中津留1丁目まで右側車線を走ります(右側へ絞り込み!)

※ まずは、ご自分の安全、そして選手の安全、観客の安全を考えて行動してください。一般のボランティアとも協力・連携しつつ、彼ら以上の自信と誇りをもって積極的に業務を遂行し、わからない点は、経験豊かな各班の班長の指示に従ってください。